

記入例

ケースB：スペインの公証人役場で離婚した場合

届け出る日を記入

(郵送の場合は記入日)

令和 2 年 1 月 30 日 届出

在スペイン日本国 大使 殿
総領事

受理 令和 年 月 日

第 号

送付 令和 年 月 日

第 号

※スペイン方式で離婚した場合、
用紙右側の証人欄は記入不要

氏名は夫妻とも
戸籍通りの
書き方で記入

本籍地はハイフン (-) 等を使わず、
戸籍通りに記入
×霞が関2-2
○霞が関二丁目2番

(よみかた)		夫 氏 名		妻 氏 名	
氏 名		ロベスガルシア アルバロ		にほん はなこ	
生 年 月 日		外国人は西暦で記入 西暦1987年 12 月 1 日		日本人は和暦で記入 平成2 年 3 月 4 日	
住 所		スペイン国マドリード県マドリード市 セラーノ通り109番地1階2号		スペイン国マドリード県マドリード市 フアンブラーボ通り2番地2階4号	
本 籍		東京都千代田区霞が関二丁目2番		日本 花子	
(夫または妻が外国人のときはその国籍)		筆頭者の氏名 日本 花子		(夫の国籍 スペイン国)	
父母及び養父母の氏名		夫の父 父 母		妻の父 母	
父母との続き柄		続き柄 長男		続き柄 長女	
(右記の養父母以外に養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)		養父 養母		養父 養母	
離婚の種別		☒ 協議離婚		☐ 和解	
		☐ 調停		☐ 請求の認諾	
		☐ 審判		☐ 判決	
婚姻前の氏にもどる者の本籍		☐ 夫 ☐ 妻		☐ もとの戸籍にもどる ☐ 新しい戸籍をつくる	
(5) 未成年の子の氏名		夫が親権を行う子		妻が親権を行う子	
(6) 同居の期間		平成25 年 10 月 から		令和元 年 2 月 まで	
(7) 別居する前の住所		スペイン国マドリード県マドリード市セラーノ通り109番地1階2号		番地 番	
(9) 別居する前の世帯の主な仕事と		☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☒ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者の世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯			
(10) 夫婦の職業		(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
		夫の職業		妻の職業	
(公証人離婚の場合) 令和●年●月●日、スペイン国の方式により離婚成立。同国公証人△△氏作成の協議離婚公正証書並びに離婚登録証明書添付。					
届出人署名		夫 外国人の署名は記入不要		妻 日本 省子	
(※押印は任意)		印		印	

(届出人の連絡先及び電話番号 +34-00-000-000

※押印は任意

誤って記入した部分は横線で削除し、上部等の余白に正しく記入してください。
修正液・修正ペンは使わないでください。